

## 【取組内容①】 小学校4年国語の授業実践

小・4年

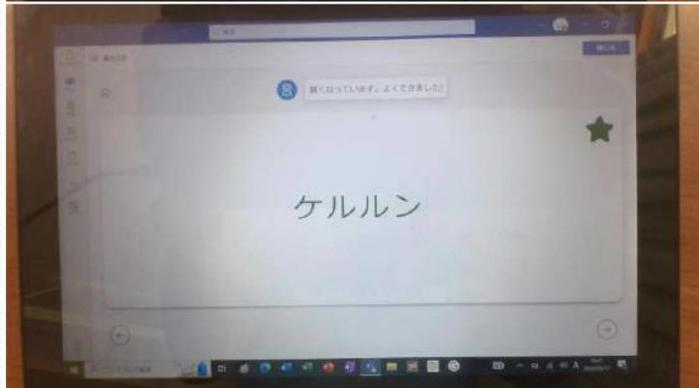
国語

【単元名】春のうた

【目標】 場面の様子を思い浮かべたり、かえるの気持ちを想像したりしながら音読することができる。

【活用したツール】 Teams

## 【授業の内容など】



整理・分析



振り返り・改善

春のうたを打ち込み、Teamsの音読課題機能を使用した。

AI判定による音読練習で、音読の判定・分析は全てコンピュータが行う。改善すべき単語は何度も繰り返し練習するようになっているので、気持ちを込めて読んでいる児童や、声のトーンや読むスピード、抑揚を工夫しながら音読をする児童が見られた。

今後は宿題としても活用することができる。

【取組内容①】 小学校5年国語の授業実践

小5

国語科

【単元名】 季節の言葉「夏の夜」



【目標】 夏をテーマにして、感じたことや考えたことから、俳句に表すことができる。

【活用したツール】  
Teams, PowerPoint

【授業の内容など】



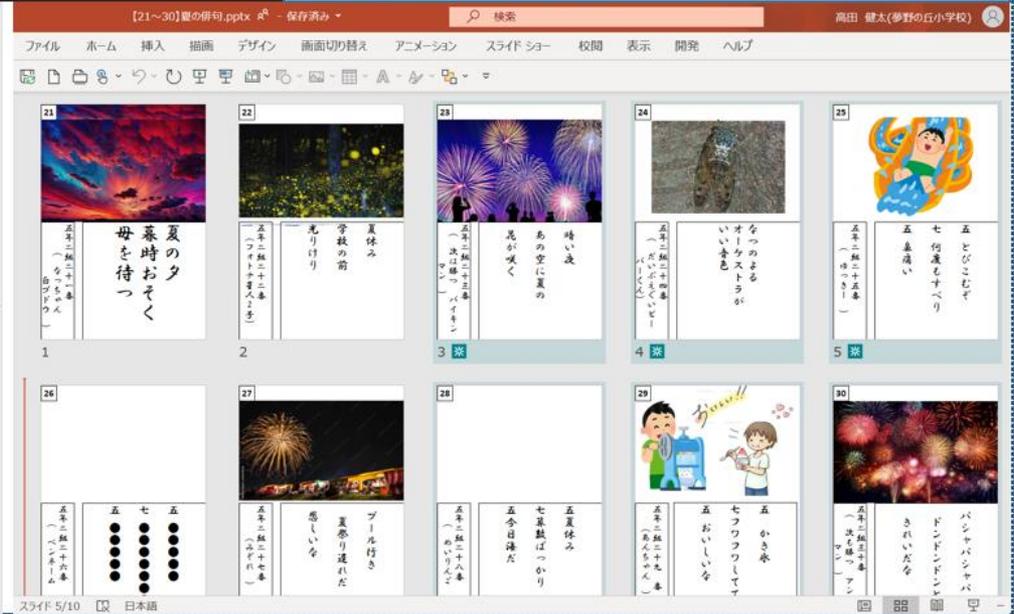
俳句の枠を作ったPowerPointを、出席番号ごとに分けた状態でTeamsにアップし、共同編集状態で作製していく。互いの作品を参考にしながら、より良い表現を試行錯誤できるようにした。

予め出席番号、五七五の型等のテンプレートを作成しておく。

26

五年二組二十六番  
(ペンネーム)

五	七	五
●	●	●
●	●	●
●	●	●
●	●	●



【取組内容①】 小学校6年国語の授業実践

小・6年

国語

【単元名】 私たちにできること

【目標】 問題点や解決策など具体的な事例を取り上げながら、提案内容について話し合うことができる。

【活用したツール】 インターネット 本 Teams PowerPoint

【授業の内容など】



情報の収集

自分で考えた提案を簡単にグループに説明。実際にどんな取り組みがあるか、どんな効果があるかなどを調べる。

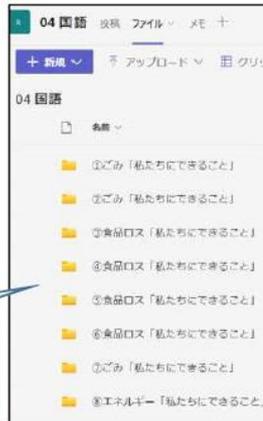


まとめ・表現

分類整理した提案を見せ合い交流する。

- ・ 提案内容と、問題点や取り組みが合っているか
- ・ 自分たちが実際に取り組める内容か
- ・ その取り組みで問題が改善できるかなど

Teamsに各グループのフォルダを作成し、その中で考えを教習する。



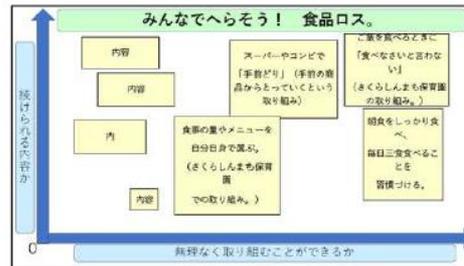
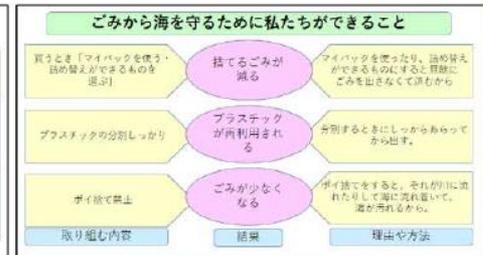
整理・分析

思考ツールを使い、提案内容を整理する。

\* 思考ツールは3種類を用意し、自分の内容に合うものを選ぶ。紙媒体でも書けるように用意をした。

いないもので作る新しいグッズ

内容	現状	問題点	取り組み	そうすると
○			いないペットボトルやペットボトルキャップを、可食性にして、食品の瓶に作り替えるのもいい。	そうすると、無駄なごみを減らせばいい。食品の瓶に交換つかせられない。
△	まだ使える物が新しいものや、ごみをたくさん捨てている。	このままだとごみの増えを止められない。ごみを減らすための方法を学校で実践できるようにする。		



このタイプの思考ツールは初めて使用したため、例を挙げたが、どのシートを選択するのが最適なのか難しかった。

振り返り・改善

・ 最初のグループ説明の際に使用したメモは、思考ツールで取り組みについてまとめたものと活動が似通ってしまった。

・ 同じテーマで組んだグループなので、途中で考えを共有する際に、ヒントとなる意見を出し合えるのは良かった。

## 【取組内容①】 小学校5年算数の授業実践

小学5年

算数

【単元名】 図形の角を調べよう (第1時/5時)

【目標】 三角形の角の大きさについて調べ、内角の和の性質を見だし、説明することができる。

【活用したツール】  
Teams

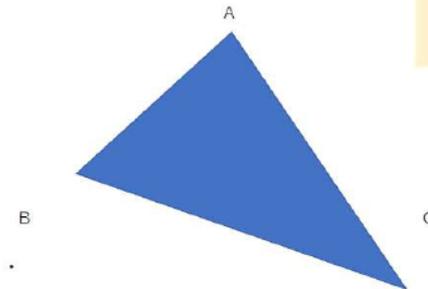
## 【授業の内容など】

## 角の大きさを調べた表からわかること (共同編集)

角A角Bの角度は、全部同じ
角A,角B角度は同じで、3つの角度を足したら180度になる。
3つの角をたすと180どになる
角を全部足すと180度になる
角A,角B角度は同じで、3つの角度を足したら180度になる。
角A,角B角度は同じで、3つの角度を足したら180度になる。
角A角Bの角度は、全部同じ
全て、一つの角+二つの角を足すと180度になる
角Aと角Bの角度が同じ      3つの角を足すと180度になる
角Aと角Bの角度が同じ
a角b角o角を全部足したら180度になる。90度タス45度タス45は180度

## ほかの三角形でも調べよう (配布課題)

名前 \_\_\_\_\_



3つの角の合計は・・・  
 角A 70度  
 角B 70度  
 角C 40度  
 合計  $70 + 70 + 40 = 180$       180度



情報の収集

## 【共同編集機能を使った気づきの共有】

言葉で説明したり、書いたりすることが苦手な児童が多いため、他の子の書き方を参考にできるように共同編集機能を活用した。三角形の角度を求める課題では、配布した三角形の形や大きさを自由に変更した後、分度器で3つの角の大きさの和を求めた。自分以外の友達の三角形も角の和は180度になることがすぐに気づくことができた。

## 【取組内容①】 小学校6年体育の授業実践

小学6年

体育

【単元名】 夢オリンピック（技の組み合わせ）

【目標】 「技を組み合わせ、オリジナル演技をつくろう」  
技のポイントや組み合わせ方を考えよう

【活用したツール】  
Teams 端末のカメラ

## 【授業の内容など】



課題の設定



情報の収集

既習の器械運動について端末を使って、技の組み合わせ方や技の動画をみて、自分の課題を見付ける。



整理・分析

自分の技を動画に撮ってもらい、その動画をもとに話し合いながら、練習をする。



まとめ・表現



振り返り・改善

動画で共有することによって、互いのチームの良さや日々変化していく過程を話し合える。自分の動画をもとに、振り返りを行うことができる。



【取組内容①】 小学校4年特別活動の授業実践

小・4年

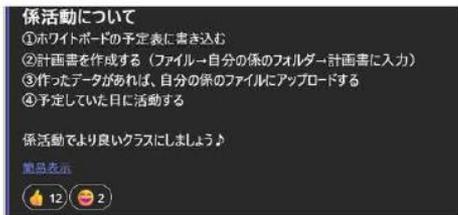
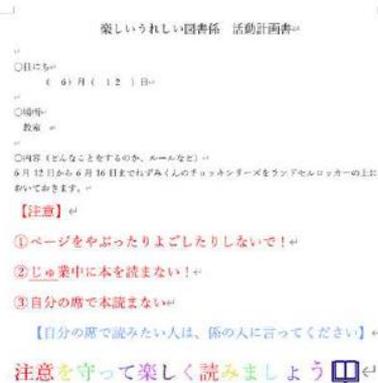
特別活動

【単元名】 係活動を充実させよう

【目標】 クラス内の友達同士の関わりを活性化するために、自分たちで考え、行動することができる。

【活用したツール】 Teams Word Forms PowerPoint

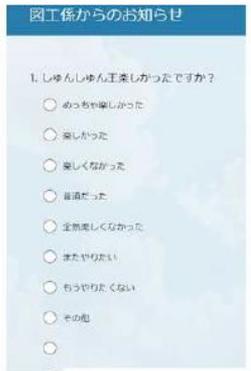
【授業の内容など】



本学級では、係活動に学習用パソコンを積極的に活用している。児童自らが何を使えばより良い活動になるかを考えながら様々なツールを使用している。

Formsでのアンケートに関しては、やりたいことなどのアンケートだけでなく活動後に振り返りアンケートを取って次の活動に活かそうとする係も見られた。

どのツールを使用するにあたって、個人情報が含まれないように必ず教師のチェックが必要である。



## 【取組内容①】 特別支援学級の授業実践

小・特支

生活単元  
(算数)

【単元名】「お金の使い方を知ろう」

【目標】 日本のお金について知り、正しくお金を使えるようにする。

【活用したツール】  
PowerPoint

## 【授業の内容など】

にほん かね  
日本のお金

1	0	0	円
100のくらい	10のくらい	1のくらい	



今の硬貨と紙幣についてPowerPointを使って教えた。



まとめ・表現

お買い物を連想させ、実際にお金を使う場面を考えながら、お金を選択して動かさせる。

5円や50円になると1円玉を5枚出す子や5円玉1枚出す子などがいた。

お金を使う機会や一人で買い物をする機会がないのか、お金の名前など知らない子が多かった。「くらい」は1年生には難しかったので、「くらい」をなくして一つの枠に変えようと思う。ビジュアルで確認しながらお金を操作することで、実際のお金のやり取りを想像しやすかった。お話だけではイメージしにくい児童に対して、視覚的な支援になっていた。一人ひとりの特性に合った、特別支援の側面からの端末活用も考えていきたい。

## 【取組内容④】 校内研修におけるクラウド活用

教職員向け

紹介

校内研修におけるクラウド活用

校内研修において、教職員がクラウドを活用した学びを体験することで、授業で学習用パソコンの活用を進める。

【活用したツール】

Teams+Excel、PowerPoint（共同編集）

8月30日に、夢野の丘小学校と夢野中学校の教職員が合同で研修を実施しました。山梨大学・三井先生の講演にあわせて、Teamsの共同編集を活用したワークショップで学びを深めていきました。

Teamsで、オンラインでも配信されました！

【取り組む課題】「夏休み」をお題にした「おもしろい」俳句をつくり、できた作品を「企業主催の俳句公募企画」に応募する。

1



「企業主催の俳句公募企画」のホームページを見る。過去の作品を見て、お気に入りの俳句を選び、Teams上のExcelシートに入力する。

【メリット】共同編集で考えを入力することで、他の人の考えをすぐに参照できる。

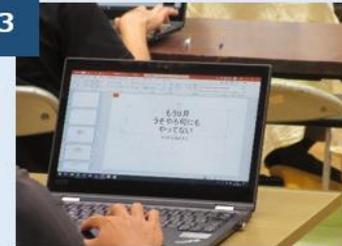
2



なぜその俳句を選んだか、気になった人のところに自分から話を聞きに行く。

【メリット】Excelシートを参照し、自分で話す相手を選ぶことができる。

3



オリジナルの俳句を考え、Teams上のPowerPointに入力する。

【メリット】他の人の作品をいつでも見ることができ、自分の考えに活かすことができる。

このように、TeamsとExcelやPowerPointを組み合わせることで、お互いの考えをすぐに共有・参照できます。校内研修等において、いつでもすぐに活用できる方法ですので、ぜひ活用してみてください。

